

自動車地球温暖化対策実施方針

《 1 大規模荷主 》

事業者名	カルソニックカンセイ株式会社	事業所名	研究開発センター・本社		
取組措置		具体的取組措置	H30	H31	H32
01	環境に配慮している貨物輸送事業者の選定	集荷委託先宅配便業者にISOの認証取得を確認、推奨する。	○	○	○
(01)	貨物輸送事業者の環境配慮の確認				
01	環境に配慮している貨物輸送事業者の選定	集荷を依頼している宅配便業者に確認	○	○	○
(02)	貨物輸送事業者に対する自動車地球温暖化対策計画書等の提出確認				
06	低燃費車等の積極的利用及びエコドライブの推進	集荷を依頼している宅配便業者へ低燃費車の利用を推奨する。	○	○	○
(01)	貨物輸送事業者に対し、低燃費車又は省エネルギー支援機器搭載車の利用を推奨				
06	低燃費車等の積極的利用及びエコドライブの推進	低燃費車の使用状況確認	○	○	○
(02)	貨物輸送事業者に対する低燃費車等の使用状況の確認				
06	低燃費車等の積極的利用及びエコドライブの推進	エコドライブ実施の声かけと実施状況の確認	○	○	○
(03)	貨物輸送事業者に対し、エコドライブの推奨及び実施状況の確認				
07	計画的な貨物輸送の推進	宅配便の発送は1業者とし、社内とりまとめ1回/日とする。 郵便発送も同様に対応する。	○	○	○
(01)	発注時間及び配送時間のルール化				

自動車地球温暖化対策実施方針

07 計画的な貨物輸送の推進 ----- (02) 多頻度少量輸送の見直し	他拠点へのメール便の発送は2回/週とする。業者	○	○	○
07 計画的な貨物輸送の推進 ----- (03) 道路混雑時の輸配送の見直し	宅配便、郵便の受取を9:30以降、発送は午後3時とし、混雑時間帯をさける。	○	○	○
07 計画的な貨物輸送の推進 ----- (04) 輸送トラックの待ち時間の削減	定時指定の集荷/毎日	○	○	○
10 周辺道路への路上駐停車及びアイドリング防止のための取組 ----- ()	定時集荷であるが 時間内の構内入場可能、路上待機防止を図る。	○	○	○
11 その他の必要な取組 ----- (01)	停車時のアイドリングストップの徹底	○	○	○

《 1 大規模荷主 》

事業者名	カルソニックカンセイ株式会社	事業所名	吉見工場				
取組措置		具体的取組措置			H30	H31	H32
01 環境に配慮している貨物輸送事業者の選定 ----- (01) 貨物輸送事業者の環境配慮の確認	本社・物流企画にてISO認証取得の推奨を実施			○	○	○	

自動車地球温暖化対策実施方針

01 環境に配慮している貨物輸送事業者の選定 (02) 貨物輸送事業者に対する自動車地球温暖化対策計画書等の提出確認	本社・物流企画にて実施	○	○	○
02 モーダルシフトの推進 ()	遠距離は船舶を採用	○	○	○
03 物流部門における二酸化炭素排出量の把握 ()	金額ベースにて集約 CO2換算表にて把握	○	○	○
04 積載率の向上 (01) 商品の規格又は荷姿の標準化による積載率の向上	荷台スペース規格に適合した荷姿標準化実施	○	○	○
04 積載率の向上 (02) 梱包資材の軽量化・小型化の実施	棚車からダンブラ、ポリ容器化の推進	○	○	○
04 積載率の向上 (03) 輸送量に応じた適正車種での発注	CKミルクランによる混載化で適正化実施	○	○	○
05 混載便の利用又は共同輸配送の実施 (01) 混載便利用の取組	CKミルクランによる混載化で適正化実施	○	○	○

自動車地球温暖化対策実施方針

06 低燃費車等の積極的利用及びエコドライブの推進 (01) 貨物輸送事業者に対し、低燃費車又は省エネルギー支援機器搭載車の利用を推奨	車両紹介活動、排ガス規制適合車の要請を実施	○	○	○
06 低燃費車等の積極的利用及びエコドライブの推進 (02) 貨物輸送事業者に対する低燃費車等の使用状況の確認	ドライブレコーダー等にて運行管理要請	○	○	○
06 低燃費車等の積極的利用及びエコドライブの推進 (03) 貨物輸送事業者に対し、エコドライブの推奨及び実施状況の確認	アイドリングストップの巡回チェックを30台/月 実施	○	○	○
07 計画的な貨物輸送の推進 (01) 発注時間及び配送時間のルール化	CKミルクランにて各ルートの配送時間、荷量指示実施	○	○	○
07 計画的な貨物輸送の推進 (02) 多頻度少量輸送の見直し	V字輸送の廃止、節を減らす直納化推進	○	○	○
07 計画的な貨物輸送の推進 (03) 道路混雑時の輸配送の見直し	緊急連絡網の整備により、混雑回避実施	○	○	○
08 物流の効率化 (01) サードパーティーロジスティクスの活用	CKミルクランにてサプライヤー選定実施	○	○	○

自動車地球温暖化対策実施方針

08 物流の効率化 (02) 物流拠点の活用	V字輸送の廃止、節を減らす直納化推進	○	○	○
08 物流の効率化 (03) 輸送距離及び回数を削減する取組	V字輸送の廃止、節を減らす直納化推進	○	○	○
09 貨物輸送事業者及び自社関連部門との情報共有 ()	弊社システムの共有化により荷量データ等共有化による車種適正化	○	○	○
10 周辺道路への路上駐停車及びアイドリング防止のための取組 ()	YP地区内での荷卸場所、待機場所の展開の徹底	○	○	○
11 その他の必要な取組 (01)	環境管理計画にてCO2削減月次計画	○	○	○

《 3 マイカー通勤多数 》

事業者名	カルソニックカンセイ株式会社	事業所名	吉見工場			
取組措置		具体的取組措置		H30	H31	H32
01	マイカー通勤に係る重点目標の設定 ()	電気自動車・低燃費車の利用促進、アイドリングストップ		○	○	○

自動車地球温暖化対策実施方針

03 自転車への転換の推進 ----- (01) 自転車の安全利用の促進	自転車保険への加入	○	○	○
06 エコ通勤の推進 ----- (01) 自家用自動車の通勤手当及び許可基準等通勤制度の見直し	通勤許可基準の強化(2km圏内は原則車通勤禁止)	○	○	○
07 エコドライブの推進 ----- (01) エコドライブの啓発	エコドライブ ポスター掲示	○	○	○
08 低燃費車の利用促進 ----- (01) 低燃費車の購入支援等	100%電気自動車利用の通勤はガソリン代金相当の支給と会社電気で充電可能	○	○	○
08 低燃費車の利用促進 ----- (02) 低燃費車利用者への優遇策	100%電気自動車利用の駐車場は構内駐車場利用可能	○	○	○
09 その他の必要な取組 ----- (01)	アイドリングストップの徹底(表示板及びポスター掲示)	○	○	○